

田舎モダン



開成町  
kaisei town

# 開成町 認知症ガイドブック

～地域で安心して暮らしていくために～



開成町  
令和3年3月

## はじめに

「もしも、親や身近な人、あるいは自分自身が認知症になってしまったらどうしよう…」そんな不安を抱いたことはありませんか。認知症は誰もがなり得るものであり、多くの人にとって身近なものとなっています。

認知症は、早く気づいて対応することで、その症状を軽減できたり、進行を遅らせたりすることができます。また、介護サービスや地域の様々な支援やサポートを受けながら、住み慣れた場所で暮らすことができます。

この「認知症ガイドブック」は、認知症の発症予防や、認知症の進行時期の症状に応じた対応や「いつ」「どこで」「どのような医療・介護サービスを受けることができるのか」を示したものです。本人はもちろんのこと、広く町民の皆様にご活用いただき、認知症について正しく理解し、互いに思いやりを持って関わり合う、やさしいまちづくりのために役立ててもらえば幸いです。

## 目次

|                                                              |       |
|--------------------------------------------------------------|-------|
| 1. 知っていますか？認知症のこと                                            | P1～5  |
| ① 認知症の原因と特徴                                                  | P1    |
| ② 認知症の症状                                                     | P2    |
| ③ 認知症に早く気付くために<br>自分でできる認知症の気づきチェックリスト<br>家族がつくった認知症早期発見のめやす | P3～4  |
| ④ 認知症の方と関わるときに知っておきたいこと                                      | P5    |
| 2. 認知症の相談窓口                                                  | P6～7  |
| ① 開成町地域包括支援センター                                              |       |
| ② 認知症初期集中支援チーム                                               |       |
| ③ 認知症専門外来                                                    |       |
| 3. 認知症の方やその家族が利用できるサービス・支援                                   | P8～10 |
| 4. 認知症の発症をおくらせるために                                           | P11   |
| 5. 住み慣れた地域で暮らしていくために                                         | P11   |
| ① 認知症サポーター                                                   |       |
| ② 認知症サポーター養成講座                                               |       |
| 6. 認知症の容態と周囲の方の対応                                            | P12   |
| 7. 認知症の進行に合わせたサービス一覧（認知症ケアパス）                                | P13   |

## 知っていますか？認知症のこと

### 認知症とは

いろいろな原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなったりするために記憶力や判断力等が低下し、日常生活に支障が出ている状態をいいます。

認知症となる原因によって、症状の現れ方や治療・対応に違いがあります。

### ■認知症の主な原因と特徴■

| 種類              | 特徴                                     | 症状                                                                                                                                     | 進行                  |
|-----------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| アルツハイマー型<br>認知症 | 脳内に発生した異常なたんぱく質が原因で、脳の神経細胞が徐々に低下・死滅する。 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 最近行ったことを忘れる</li><li>● 探し物が増える</li><li>● 約束を忘れてしまう</li><li>● ものとり忘れ妄想 など</li></ul>              | ゆるやかに発症し、徐々に進行する。   |
| レビー小体型<br>認知症   | 脳内にレビー小体という物質が蓄積されることにより、脳神経細胞が損傷を受ける。 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 幻視（本来ないものが見える）</li><li>● 手足の震えや身体の動きがぎこちなくなる。</li><li>● 頭がボーっとしているときと、ハッキリしているときがある。</li></ul> | 初期は症状に波がある。徐々に進行する。 |
| 脳血管障害性<br>認知症   | 脳梗塞や脳出血などの脳血管疾患が原因で、脳の神経細胞の働きが低下・死滅する。 | <ul style="list-style-type: none"><li>● 認知機能低下がまだらにおこる</li><li>● 片麻痺や嚥下障害、言語障害、抑うつ状態、感情障害などの症状がみられる。</li></ul>                         | 急性で発作の度に段階上に悪化する。   |

### 軽度認知障害（MCI）

健常でも認知症でもない中間の状態で、認知症へと移行する可能性のある記憶障害の低下、認知障害がわずかにみられるが、日常生活に影響するほどではない状態をいいます。早期発見し対応することで、進行を抑えることができます。

### 若年性認知症

18歳から64歳までに発症した認知症性疾患（アルツハイマー型、脳血管型、前頭側頭型、レビー小体型など）の総称です。日本における平均発症年齢は51歳、男性のほうが多く、患者数は約4万人と言われています（2009 厚生労働省実態調査）

適切な診断と支援を受けることで、日常生活や社会生活を送ることができると言われています。

## ■認知症の症状■

認知症には、「中核症状」と「行動・心理症状」の二つの症状があります。

### 中核症状

脳神経のダメージによって出現する症状です。認知機能が障害され、周囲で起こっている現実を正しく認識できなくなります。

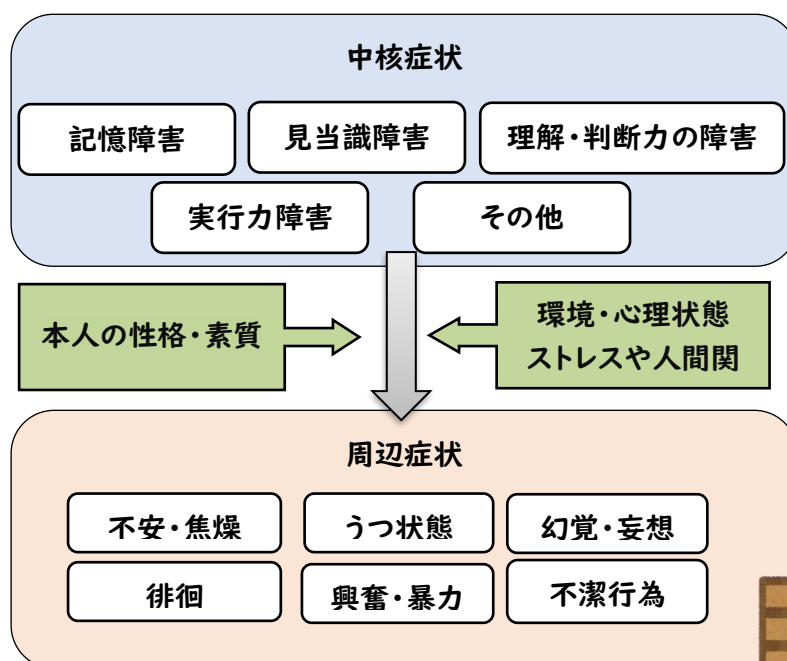
- |                                    |                                                  |
|------------------------------------|--------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 記憶障害      | 記憶を保持する力が低下します。直前に行ったことなどを忘れてたり、同じことなんども尋ねたりします。 |
| <input type="checkbox"/> 見当識障害     | 出来事の前後関係が分からなくなったり、服装の季節感がなくなる                   |
| <input type="checkbox"/> 理解・判断力の障害 | 複雑な話が理解ができなくなる                                   |
| <input type="checkbox"/> 実行力の障害    | 薬の飲み忘れが増える、料理の手順が分からなくなったり、テキパキできた家事や作業に手間取る。    |

※病態により症状は変化します。

### 周辺症状

中核症状によって、記憶、時間、人、場所のつながりが分からなくなり、不安や混乱が起こります。生活環境や人間関係によって出現する症状で、行動症状と心理症状の2つに分けられます。

- |                                |                              |
|--------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 不安    | 「頭が変になった」と訴える、持ち物を何度も確かめる など |
| <input type="checkbox"/> 抑うつ   | 気分が沈む、楽しみがなくなった、やる気がでない など   |
| <input type="checkbox"/> 幻覚・妄想 | 被害妄想、もの盗られ妄想、いないはずの人や虫が見える   |
| <input type="checkbox"/> 徘徊    | 帰宅できなくなったり、そわそわと常に動き回る。      |



## ■認知症に早く気付くために■

### 治る認知症があります

認知症を引き起こす病気には、早めに治療することで、改善が可能な場合もあります。

### 進行を穏やかにできる認知症があります

お薬で進行を穏やかにできる場合があります。

### 適切な対応で症状が和らぎます

症状に応じたケアによって症状が落ち着いたり、緩和できたりします。

## 「自分でできる認知症の気づきチェックリスト」をやってみましょう！

出典：東京都福祉保健局高齢社会対策部在宅支援課『知って安心認知症』（平成26年5月発行）

| 「ひょっとして認知症かな？」<br>気になり始めたらチェックしてみましょう。 |                                     | 最もあてはまるところに○をつけてください。 |        |       |        |
|----------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------|--------|-------|--------|
|                                        |                                     | まったくない                | ときどきある | 頻繁にある | いつもそうだ |
| ①                                      | 財布や鍵など、物を置いた場所がわからなくなることがありますか。     | 1点                    | 2点     | 3点    | 4点     |
| ②                                      | 5分前に聞いた話を思い出せないことがありますか。            | 1点                    | 2点     | 3点    | 4点     |
| ③                                      | 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などのもの忘れがあるといわれますか。 | 1点                    | 2点     | 3点    | 4点     |
| ④                                      | 今日が何月何日かわからないときがありますか。              | 1点                    | 2点     | 3点    | 4点     |
| ⑤                                      | 言おうとしている言葉が、すぐにでてこないことがありますか。       | 1点                    | 2点     | 3点    | 4点     |

|   |                                | 問題なくできる | だいたいできる | あまりできない | できない |
|---|--------------------------------|---------|---------|---------|------|
| ⑥ | 貯金の出し入れや、家賃や公共料金の支払いは一人でできますか。 | 1点      | 2点      | 3点      | 4点   |
| ⑦ | 一人で買い物に行けますか。                  | 1点      | 2点      | 3点      | 4点   |
| ⑧ | バスや電車、自家用車などを使って一人で外出できますか。    | 1点      | 2点      | 3点      | 4点   |
| ⑨ | 自分で掃除機やほうきを使って掃除ができますか。        | 1点      | 2点      | 3点      | 4点   |
| ⑩ | 電話番号を調べて、電話をかけることができますか。       | 1点      | 2点      | 3点      | 4点   |

チェックしたら、①～⑩の合計を計算

合計

点

※ 20点以上の場合は、認知機能や社会生活に支障が出ている可能性があります。

※ このチェックリストの結果はあくまでもおよその目安で医学的診断に代わるものではありません。認知症の診断には医療機関での受診が必要です。

※ 身体機能が低下している場合は点数が高くなる可能性があります。

## ■家族がつくった認知症早期発見のめやす■

日常の暮らしの中で、認知症の始まりではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。暮らしの中で目安として参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、専門家やかかりつけ医に相談してみるとよいでしょう。

### ○ものの忘れがひどい

1. 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
2. 同じことを何度も言う・問う・する
3. しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
4. 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

### ○判断・理解力が衰える

5. 料理・片づけ・計算・運転などのミスが多くなった
6. 新しいことが覚えられない
7. 話のつじつまが合わない
8. テレビ番組の内容が理解できなくなった

### ○時間・場所がわからない

9. 約束の日時や場所を間違えるようになった
10. 慣れた道でも迷うことがある

### ○人柄が変わる

11. 些細なことで怒りっぽくなった
12. 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
13. 自分の失敗を人のせいにする
14. 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた
15. ひとりになると怖がったり寂しがったりする

### ○不安が強い

16. 外出時、持ち物を何度も確かめる
17. 「頭が変になった」と本人が訴える

### ○意欲がなくなる

18. 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
19. 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
20. ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる



出典 「公益社団法人 認知症の人と家族の会」作成



## ■認知症の方やその家族と関わる時に知っておきたいこと■

### ● 認知症の方の気持ち（例）

段取りがうまくできないため、今までできていたことができなくなったり、言われても思い出せないことが重なると、「何かが起こっている」と不安を感じ始めます。誰よりも心配し、苦しみ悲しんでいるのはご本人だということを忘れないでおきましょう。

- ♦ 頭がおかしくなってしまった。
- ♦ 自分は認知症ではない。
- ♦ わたしのことをわかってくれない。信じてくれない。悲しい。
- ♦ 今までのようにできなくなってしまった…なんでだろう、悔しい。など

### ● ご家族の気持ち（例）

「どうやって接していけばいいのだろう…」「この先どうなるのだろう」と不安や戸惑いを抱きます。受け入れるまでには次の過程を辿ると言われています。

- |             |                        |
|-------------|------------------------|
| 1. 否定、戸惑い   | まさかそんなはずがない 治るかも 気のせいだ |
| 2. 怒り、混乱、拒絶 | つらい、どうして私が大変なんだろう、疲れた  |
| 3. 割り切り     | うまく付き合っていこう            |
| 4. 受容       | ありのままを受け入れ、認知症を理解      |

相談や話を聞いてもらうことで、受け入れが進んでいくと言われています。「大変だ」「困っている」と言葉にすることは勇気がいりますが、ひとりで抱え込まないようにしましょう。ぜひ、認知症カフェや集いの場にお越しください。

### ● 認知症の方への対応の心得 3つの「ない」

驚かせない

急がせない

自尊心を傷つけない

### ● 具体的な対応のポイント

1. まずは見守る
2. 余裕をもって対応する
3. 声をかけるときは1人で
4. うしろから声をかけない
5. 相手に目線を合わせてやさしい口調で
6. おだやかに、はっきりした滑舌で
7. 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する



参考：全国キャラバン・メイト連絡協議会「認知症を学び地域で支えよう」

## 認知症の相談窓口

### ■開成町地域包括支援センター■

介護や健康、医療などのさまざまな面から地域で暮らす高齢のみなさまを支えるための拠点です。あなたの大切な人が「認知症かもしれない」と心配した時、「認知症で困っている」という時は、地域包括支援センターにご相談ください。

ケアマネジャーや社会福祉士、看護師が、介護や地域のサポートや健康面などできる限り自宅で生活ができるためのお手伝いをします。

|               |                       |
|---------------|-----------------------|
| 開成町地域包括支援センター | 0465-83-7688（24 時間対応） |
|---------------|-----------------------|

### ■認知症初期集中支援チーム■

40 歳以上の在宅生活をしている人が認知症状などでお困りの場合、ご家庭を訪問して認知症サポート医の助言指導のもと支援を行っていくチームです。こんな時はご相談ください

認知症かも？



介護保険利用を拒否



対応に困っている



### ■認知症地域支援推進員■

認知症地域支援推進員は、平成 27 年度に地域包括支援センターに配置され、町とともに認知症施策の推進し、そして地域における認知症の人の医療・介護等の支援ネットワーク構築の要役として、地域の特徴や課題に応じた活動を展開しています。

### ■かかりつけ医・かかりつけ薬剤師・薬局■

#### ① かかりつけ医

日頃の健康状態を知っていて、健康に関することを何でも相談でき、身近にいて頼りになる医師のことをかかりつけ医といいます。

#### ② かかりつけ薬剤師・薬局

かかりつけ薬剤師・薬局は一人ひとりの服薬状況を把握し、薬の飲み合わせや副作用などの相談をはじめ、日常の健康相談も行えます。



## ■認知症疾病医療センター■

治療の内容や医療に関する情報などについての「専門医療相談窓口」です。患者ご自身やご家族や支えるスタッフなどを対象に、専門スタッフが電話や面接によるご相談に応じています。

|              |                                  |
|--------------|----------------------------------|
| 曾我病院 福祉医療相談室 | 0465-42-1630<br>(月～金 9:00～17:00) |
|--------------|----------------------------------|

## ■その他の相談窓口■

認知症全般に関することや介護の悩みなどを、介護の経験者を中心としたスタッフがご相談に応じます。

|                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| かながわ認知症コールセンター | 0570-0-78674                       |
| 若年性認知症コールセンター  | 0800-100-2707<br>(月～土 10:00～15:00) |

小田原保健福祉事務所足柄上センターで実施されている認知症の専門医による無料相談です。ご家族や受診に抵抗がある方などご利用いただけます。

|            |                  |
|------------|------------------|
| もの忘れ・認知症相談 | 0465-83-5111(代表) |
|------------|------------------|

## 認知症の診療を行う専門の医療機関（足柄上郡・小田原市）

| 医療機関名            | 診療科    | 所在地            | 電話番号         |
|------------------|--------|----------------|--------------|
| 神奈川県立足柄上病院       | 神経内科   | 松田町松田惣領 866-1  | 0465-83-0351 |
| 医療法人社団明芳会 北小田原病院 | 精神科、内科 | 南足柄市矢倉沢 625    | 0465-73-2191 |
| 大内病院             | 内科     | 南足柄市中沼 594-1   | 0465-74-1515 |
| 丹羽病院             | 内科     | 小田原市荻窪 406     | 0465-34-3444 |
| 公益財団法人積善会 曾我病院   | 精神科    | 小田原市曾我岸 148    | 0465-42-1630 |
| 小田原市立病院          | 心身診療科  | 小田原市久野 46 番地   | 0465-34-3175 |
| 国府津病院            | 精神科    | 小田原市田島 125     | 0465-47-2225 |
| 医療法人 小林病院        | 神経内科   | 小田原市栄町 1-14-18 | 0465-22-3161 |
| 井上医院             | 内科     | 小田原市上新田 13-1   | 0465-45-5557 |

神奈川県 HP「認知症の診療を行う医療機関名簿（掲載）」より抜粋  
診療時間・診療方針・診療内容等につきましては、直接、医療機関へお問い合わせください

## 認知症の方やその家族が利用できるサービス・支援

### ■相談窓口■

P 6 ～ 7 参照

### ■介護予防・つながり■

#### 1. 介護予防事業

■福祉介護課 84-0316

健康維持と心身の安定、介護予防を目的に介護予防に関する教室・講座を行っています。

#### 2. 老人クラブ

■福祉介護課 84-0316

仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする活動を行います。

#### 3. 地域の福祉ふれあいサロン

■社会福祉協議会 82-5222

各自治会では体操やカラオケを楽しむサロンが開催されています。

#### 4. ふれあいほのぼの金曜会

■社会福祉協議会 82-5222

交流と仲間づくりを目的とした集いの場を開催しています。

### ■安否確認・みまもり■

#### 1. 緊急通報システム（緊急通報装置貸与事業）

■福祉介護課 84-0316

急病や事故等の緊急時に通報できる緊急通報装置を貸与します。

■対象者（1）65歳以上の一人暮らしの方 （2）65歳以上の寝たきり又は認知症の高齢者を抱える高齢者世帯（3）所得税非課税世帯の一人暮らし重度身体障がい者の方等

■利用料 課税状況により自己負担あり

#### 2. 認知症等行方不明 SOS ネットワーク事業

■福祉介護課 84-0316

徘徊による行方不明等に迅速に対応するため、県下全市町村が連携してネットワークを形成（登録）し、迅速な発見・保護に努める事業です。

#### 3. 民生委員児童委員

■社会福祉協議会 82-5222

地域住民の一員として、それぞれが担当する地区において、生活上の様々な相談に応じ、行政との「つなぎ役」をして活動しています。また高齢者世帯等の見守りや安否確認を行います。

## ■生活支援■

### 1. 生活援助ヘルパー派遣事業

■社会福祉協議会 82-5222

軽易な日常生活上の援助を行い、自立した在宅生活のお手伝いをします。（外出、買い物や簡単な家事等）利用には要件があります。

### 2. 地域支援体制整備事業（地域支えあい活動）

■社会福祉協議会 82-5222

日常生活において支援が必要な高齢者等の方々が、住み慣れた地域で生きがいをもって在宅生活が継続できるように、「介護予防」「社会参加」を重視しながら、住民の方が主体となって取り組む助け合い・支えあい活動を推進します。

例）ちょこボラ、通いの場づくり、見守り・声掛け、ちょっとした困り事の解決 等

### 3. ふくし移送サービス事業

■社会福祉協議会 82-5222

歩行困難な高齢者や障がいをお持ちの方に対し、日常生活上の移動手段による利便提供として移送サービスを実施しています。

#### ■利用の範囲

医師の診断・治療を受けるための通院や入院（県内）、福祉施設等への入退所（県内）

### 4. シルバー人材センター

■83-6369

高齢者の豊かな経験や知識、技能を生かし、「臨時的かつ短期的、または軽易なお仕事」を行います。

## ■家族支援■

### 1. 介護家族教室

■福祉介護課 84-0316

介護保険の手続き、サービス利用及び保険・医療・福祉に関する総合的な相談、介護家族教室の開催をしています。

### 2. 認知症カフェ

■福祉介護課 84-0316

認知症の方、ご家族、支援を行っている関係者の方、ご近所の方などどなたでも利用できるサロンを行っています。

### 3. もの忘れ・認知症相談

■83-5111（代表）

ご本人や家族、支援を行う関係者等が認知症の専門医へ相談を行えます。

原則毎月第3水曜日（予約制） ■小田原保健福祉事務所足柄上センター

### 4. かながわ認知症コールセンター

■0570-0-78674

認知症全般に関することや介護の悩みなど、専門スタッフによる電話相談窓口行っています。

受付 月・水：10～20時 土：10～16時（祝日を含む、年末年始を除く）

## ■権利擁護■

### 1. 日常生活自立支援事業

■社会福祉協議会 82-5222

物事を理解したり、判断したりすることが難しくなった方が、自立した生活を送れるように、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理のお手伝い、書類等のお預かりなどを行います。

### 2. 成年後見人制度

■地域包括支援センター 83-7688

成年後見制度とは、成年者で、認知症の方、知的障がいのある方、精神障がいのある方など、判断能力の不十分な方々を保護し、支援するために、家庭裁判所が成年後見人等を選び、成年後見人等が財産管理や身上監護(介護サービス、施設への入所などの生活に配慮すること)についての契約、遺産分割などの法律行為を本人に代わって行う制度です。

### 3. 南足柄消費生活センター

■0465-71-0163

認知症の高齢者をねらった振り込め詐欺や悪質商法が増えています。もし、不審な電話や訪問があった場合は、まずは誰かに相談するなど、確認をしましょう。

■月～金曜日 9時30分～16時(昼休み12時～13時) 祝日、年末年始は除く

## ■医療■

### 1. 神奈川県認知症疾患医療センター

■0465-42-1630

専門医療相談窓口を設け、患者、家族、医師、保健医療、福祉関係者等を対象に、電話や面接による相談に対応しています。P7参照

### 2. 専門医療機関

P7参照

## ■介護保険サービス■

■福祉介護課 84-0316

介護が必要な高齢者が心身の状況や生活環境等に応じてサービスを選択し、できる限り在宅で自立した日常生活をおくることを目指す制度です。利用には申請や要介護(支援)認定が必要です。

### 1. 在宅サービス

自宅で暮らす要介護者・要支援者を訪問して、買い物や掃除などの生活支援、食事や排せつなどの介護、健康管理や衛生管理指導などの看護、リハビリ・入浴などを提供するサービスです

### 2. 通所サービス

自宅で暮らす要介護者・要支援者に通いのかたちで施設で日中を過ごしてもらい、食事や排せつなどの介護、健康管理や衛生管理指導などの看護、リハビリ・入浴などを提供するサービスです利用者が日帰りで施設などに通い、介護を受けるサービスです。

### 3. 施設サービス

施設サービスは、「特別養護老人ホーム」「介護老人保健施設」「介護療養型医療施設」「介護医療院」に入所した要介護状態にある高齢者に対して提供されるサービスです。

## 認知症の発症をおくらせるために

### ■認知症の予防につながる生活習慣■

#### ●生活を見直しましょう

- ☐ 生活リズムを整えましょう
- ☐ バランスのよい食事とよく噛んでゆっくり食べましょう
- ☐ 生活習慣病（高血圧・糖尿病・脂質異常症等）を予防し、悪化を防ぎましょう。



#### ●運動習慣を身につけましょう

- ☐ 週3回30分以上の運動を心がけましょう

#### ●脳の活性化を図りましょう。

体を動かす趣味や想像力を働かせる趣味など、楽しみながら脳に刺激を与える活動に取り組みましょう。仲間や家族と一緒に楽しむことで、効果はさらに高まります。

#### ●趣味やレクリエーションを楽しみましょう

- ☐ 脳の活性化を図りましょう
- ☐ 仲間や家族と一緒に楽しみましょう。



## 住み慣れた地域で暮らしていくために

### ■認知症サポーター■

認知症サポーターは、認知症について正しく理解し、認知症の方やご家族の気持ちを理解して温かく見守る応援者です。「なにか困っていることはない?」「お手伝いできることがあったら、声をかけてね」という一言が、認知症の方とそのご家族の支えになります。

### ■認知症サポーター養成講座■

「認知症サポーター養成講座」を受講すると認知症サポーターになれます。修了した方に、サポーターの証として「認知症サポーターカード」をお渡しします。認知症キャラバンメイトが講座を行います。福祉介護課または地域包括支援センターにお問い合わせください。





# 認知症の容態と周囲の方の対応

| 健康                     | 認知症の疑い<br>(軽度認知障害)                                                                                                                                                                                                                             | ひとりで生活～見守りが必要                                                                                                                                                       | 手助け・介護が必要                                                                                                                                                                                     | 常に介護が必要                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 認知症の進行                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○物忘れが気になる</li> <li>○お金の管理や買い物、書類の作成などは一人でできる</li> </ul>                                                                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○もの忘れにより生活のしづらさがある</li> <li>○日付や時間がわからなくなる</li> <li>○買い物やお金の管理ミスがみられる</li> </ul>                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>○買物・お金・服薬等の管理ができない</li> <li>○電話の対応や訪問者の対応が困難</li> <li>○道に迷うことがある</li> </ul>                                                                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>○車いす・ベッドでの生活が中心になる</li> <li>○食事をとることが困難になる</li> <li>○言葉による意思表示・理解が困難になる</li> </ul>                                                                                                                                                              |
| 本人の様子<br>こんなことはありませんか？ | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇重要な約束を忘れる</li> <li>◇置き忘れ、しまい忘れが目立つ</li> <li>◇ささいな事で怒る</li> <li>◇だらしないくなった</li> </ul>                                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇料理の段取りができな</li> <li>◇同じものを買い込む</li> <li>◇日時がわからない</li> <li>◇ものを盗られたと訴える</li> </ul>                                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇洋服を着る順番がわからない</li> <li>◇歯磨きや顔を洗うことができない</li> <li>◇トイレの失敗</li> </ul>                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◇歩行が困難</li> <li>◇ベッド上での生活が中心となる</li> <li>◇食事の時にむせる</li> <li>◇誤嚥・肺炎</li> </ul>                                                                                                                                                                   |
| 家族の気持ち<br>(例)          | 否定・年齢のせい・言えなくてはならない                                                                                                                                                                                                                            | 認知症に振り回されてしまう<br>介護疲れ                                                                                                                                               | 割り切り<br>認知症を受け入れる<br>どう看取るのか                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 家族の心がまえ                | <ul style="list-style-type: none"> <li>□いつまでも元気でいてほしい。</li> <li>□もの忘れが増えてきたかも。</li> <li>□今までと様子が違う。相談しよう。</li> </ul>                                                                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>□がんばりすぎない介護を心がけよう</li> <li>□理解者や協力者を作ろう</li> </ul>                                                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>□介護者があっての介護。まずは自分を大切にしよう</li> <li>□終末期のケアについて、今後どういった対応が必要かを確認しておこう</li> </ul>                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| ケアのポイント                | <b>気づき</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□認知症サポーター養成講座に参加し、認知症を理解する</li> <li>□認知症になった後に、自分はどう生活していきたいか考える</li> <li>□認知症予防事業に参加する</li> <li>□家族や地域の人と交流をもつ</li> <li>□趣味や生きがいを見つける</li> <li>□定期的な受診をする</li> <li>□規則正しい生活を心がける</li> </ul> | <b>介護保険の申請</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□介護保険を申請する</li> <li>□ケアマネジャーに相談する</li> <li>□薬による治療、社会参加の機会を持ち進捗を予防する</li> <li>□交流会や電話相談を利用し、情報を得る。</li> </ul> | <b>日常的な支援、行動心理症状への対応</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ケアマネジャーへ相談し、上手に介護保険を利用する</li> <li>□介護保険サービスを使って適度に休む</li> <li>□お金の管理が出来ない・通帳や印鑑をなくしてしまっている場合、権利擁護や成年後見人制度を利用を検討する</li> </ul> | <b>重度・終末期のケア</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>□家族の介護負担が高い時期。相談しながら医療や介護サービスを上手に使う</li> <li>□ショートステイなど使い分け転換を図る</li> <li>□徘徊や興奮などの行動心理症状や身体合併症は、専門機関へ相談する</li> <li>□誤嚥性肺炎に気を付ける</li> <li>□言葉以外のコミュニケーション（表情・しぐさから気持ちをくみ取る）を心がける</li> <li>□医療や介護の専門職と看取りに備えた相談をしておく</li> </ul> |



## 認知症の進行に合わせサービス一覧（認知症ケアパス）

|      | 健康                                                 | 認知症の疑い<br>(軽度認知障害) | ひとりで生活～見守りが必要         | 手助け・介護が必要 | 常に介護が必要 |
|------|----------------------------------------------------|--------------------|-----------------------|-----------|---------|
| 相談窓口 | 地域包括支援センター                                         |                    |                       |           |         |
| 家族支援 | 地域包括支援センター・民生委員・介護家族教室・介護家族教室・もの忘れ認知症相談・認知症コールセンター |                    |                       |           |         |
| 予防   | 介護予防事業                                             | 各地区の福祉ふれあいサロン      | 訪問型サービス（訪問看護・訪問介護）    |           |         |
| つながり | 老人クラブ                                              | 各地区の福祉ふれあいサロン      |                       |           |         |
| 介護福祉 |                                                    |                    | 在宅型サービス・通所型サービス       | 短期宿泊サービス  |         |
|      |                                                    |                    | 小規模多機能型居宅介護           |           |         |
| 医療   | かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局                            |                    |                       |           |         |
|      |                                                    |                    | 訪問看護・訪問リハビリ           |           |         |
|      |                                                    |                    | 認知症専門医・認知症疾患医療センター    |           |         |
| 生活支援 | 日常生活自立支援事業・地域支援体制整備事業・ふくし移送サービス                    |                    |                       |           |         |
|      | 通所介護・訪問介護                                          |                    |                       |           |         |
|      |                                                    |                    |                       | 訪問入浴      |         |
| 住まい  | 自宅・軽費老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム                   |                    |                       |           |         |
|      | 住宅改修・福祉用具の購入・貸与                                    |                    | 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）   |           |         |
|      |                                                    |                    | 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） |           |         |
| 安全   | 緊急通報装置貸与・認知症等行方不明SOSネットワーク                         |                    |                       |           |         |

※太字は介護保険サービスです。利用には介護認定が必要です。

※一覧がサービスのすべてではありません。

# 開成町認知症ガイドブック

平成 28 年 第 1 版  
令和 3 年 3 月 第 2 版

発行 開成町

編集 開成町開成町町民福祉部福祉介護課  
〒258-8502

神奈川県足柄上郡開成町延沢 773 番地  
電話 0465-84-0316

